R3.11月

_	R3.11月						
治療 開始日	治療 終了日	期間	所定疾患 傷病名	処置等の内容			
10月29日	11月7日	10日	蜂窩織炎	KT38.2℃ 検尿 亜硝酸 (+) ケトン (+) 蛋白(-) 潜血 (-) 白血球 (-) Dr診察 左肘関節~手関節に熱感、腫脹、疼痛あり 蜂窩織炎の診断 (右前腕~右肘関節) 抗生剤内服投与10日間 クラリスロマイシン(200)2T/日 経過観察へ			
11月2日	11月6日	5日	症	検尿亜硝酸2+、蛋白+、白血球+、 ブドウ糖-PH6、潜血- 排尿時痛あり Dr診察 尿路感染症の診断 抗生剤内服投与5日間 Rp)ノルフロキサシン (100) 3T/3×1 経過観察へ			
11月3日	11月 7 日	5日	尿路感染	バルンカテーテル留置中 尿バック、ルート内に血性尿あり。 Dr診察 尿路感染症の診断 抗生剤、止血剤 内服投与 5日間 RP) ノルフロキサシン (100) 3T トランサミン (250) 3T ブチルスコポラミン3T 3×1 経過観察へ			

R3.12月

				.12月
治療 開始日	治療 終了日	期間	所定疾患 傷病名	処置等の内容
10.010.0	10.014.0	•	16 17 to 16 11 11	臀部〜両大腿部にかけて、発赤・腫脹・熱感 Dr診察にて蜂窩織炎の診断 抗生剤、ステロイド剤5日間投与 オーグメンチン(125)6T 3×1
12月10日	12月 14日	5日	蜂窩織炎	プレドニゾロン(5)2T 2×1 解熱剤アセトアミノフェン 0.4g屯用 経過観察へ
12月6日	12月10日	5日	尿路感染 症	KT38.7℃ 検尿 亜硝酸 (-) 蛋白 (±) 白血球 (-) Dr診察 尿路感染症の診断 抗生剤内服5日間投与 /ルフロキサシン (100) 3T/日 経過観察へ
12月2日	12月11日	10日	尿路感染 症	体熱感あり KT39.9℃℃ 検尿 亜硝酸 (+) 尿蛋白 (+) 白血球 (+) 尿潜血(+)にて Dr診察 尿路感染症診断 抗菌剤5日間投与 /ルフロキザンン(100)3T/3×1 1日間 投与するも解熱せず Dr聴診にて左肺呼吸音弱し 胸部X-P施行 結果 肺炎所見見られず経過観察 抗生剤内服変更 オーグメンチン配合錠(125) 6T/3×1 9日間処方 解熱剤アセトアミノフェンO.4g頓用 経過観察へ
12月13日	12月16日	4日	尿路感染 症	検尿亜硝酸+、蛋白-、白血球-、 ブドウ糖-潜血-排尿時痛 (+) Dr診察 尿路感染症の診断 抗生剤内服投与4日間 ノルフロキサシン (100) 3T/3×1 経過観察へ
12月26日	12月31日	6∃		KT38,9℃ BP152 / 72 検尿 亜硝酸 (一) 尿蛋白 (+) 潜血 (一) 白血球 (+) Dr聴診 不整脈 (+) 呼吸音安定 尿路感染の診断 抗生剤内服8日分投与 ノルフロキサシン (100) 3T/3×1 解熱剤アセトアミノフェン0.4g頓用 経過観察へ

R4.1月

治療 開始日	治療 終了日	期間	所定疾患 傷病名	#.I 月 処置等の内容
1月5日	1月14日	10日		1/4 Kt:37.7℃発熱 検尿:潜血(+)、白血球(+) Dr診察にて尿路感染症の診断 抗生剤5日間投与 /ルアロキサンン(100)3 T/3×1 解熱剤(0.4)1包/屯用 1/9 Kt:38.9℃にて抗生剤変更 オーグメンチン(125)6T/3×1 経過観察へ
1月22日	1月31日	10日		1/22 咳嗽 (+) 咽頭痛 (+) Kt:37.7℃Dr診察にて肺炎の診断 抗生剤、去痰剤5日間投与 /ルフロキサンン(100) 3 T/3×1 カルボシステイン (250) 3 T/3×1、解熱剤 (0.4) 1包/屯用 1/24 インフルエンザテスト (ー) PCR (ー) 1/26 Kt:38.1℃~39.0℃ 抗生剤変更、鎮咳剤追加 オーグメンチン(250) 3 T/3×1 レパミピド (100) 3 T/3×1 カルボシステイン (500) 3 T/3×1 レスプレン (20) 3T/3×1 レスプレン (20) 3T/3×1 1/28 咳嗽持続にて胸部X-P施行 経過観察へ
1月3日	1月 7 日	5日	尿路感染 症	KT=39.3 BP127/59 p=96% Spo2=96% 検尿:亜硝酸(Ⅱ)蛋白(Ⅱ) 潜血(Ⅱ)白血球(Ⅱ) Dr診察 心胸部音安定 尿路感染症の診断 抗生剤5日間投与 ノルフロキサシン(100) 3T/日3×1 解熱剤アセトアミノフェン0.4 頓用 経過観察へ
1月11日	1月15日	5 日		KT39.9℃ Spo2 94% 検尿:亜硝酸 (一)蛋白 (+) 潜血 (±)白血球 (3+) Dr診察 心胸部音安定 尿路感染症の診断 抗生剤5日間投与 ノルフロキサシン(100) 3T/日3×1 解熱剤アセトアミノフェン0.4頓用 経過観察へ
1月14日	1月17日	4日	肺炎	胃瘻栄養注入前、嘔吐中等量有り 体温37.7℃酸素飽和度80%にて 酸素吸入3リットル/分で開始 Dr報告し、オーグメンチン (250) 3錠 3×1、4日間開始 Dr診察聴診にて肺炎の診断 経過観察へ
1月28日	1月30日	3日	尿路感染 症	排尿時痛(+) 検尿: 亜硝酸(-) 蛋白(-) 潜血 (±) 白血球 (2+) Dr診察 心胸部音安定 尿路感染症の診断 抗生剤3日間投与 ノルフロキサシン(100) 3 T/3×1 経過観察へ